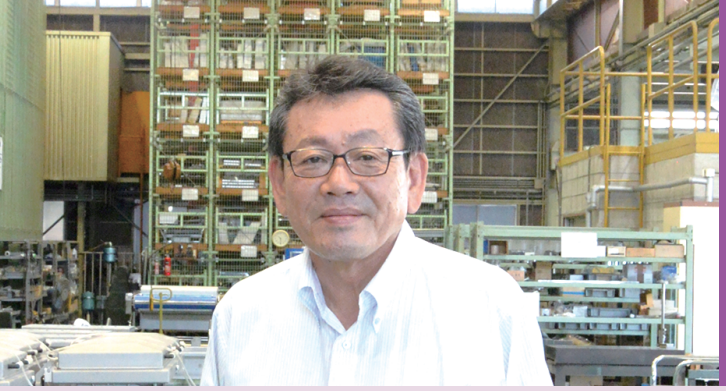


p1 広島でガンバル企業

ものづくり魂が産み出したメイド・イン・ジャパン。
オリジナル技術による保存・包装器機や
医療器具用製造装置が世界へ羽ばたく

代表取締役　西原 英治氏
株式会社 西原製作所　株式会社 シーエンス

p3 海外でガンバル企業

高い精度が要求される円筒研削盤を製造。
様々な産業に貢献し、工作機械で世界に羽ばたく、
グローバル企業ナンバーワンを目指す。

代表取締役社長　鴫谷 憲和氏
執行役員営業部部長　小林 浩氏
営業部次長兼海外営業課長　亀川 靖之氏
株式会社 シギヤ精機製作所

HIROSHIMA 広島のビジネスの発展を図る 2018 No.109

# 産振構NEWS

p5 特集

## よろず支援拠点

「よろず支援拠点」は、国が全国に設置する
経営相談所

p7 リポート

▶平成30年度 中小・ベンチャー企業
チャレンジ応援事業助成金　採択事業決定!!

▶『中国ブロック合同広域商談会』を開催！

▶「自動車工学基礎講座2018」を開催しました
～自動車全体視点から技術を考える目」を養う～

▶平成30年度戦略的基盤技術高度化支援事業採択

p9 インフォメーション

▶ひろしまデジタルイノベーションセンター
MBDプロセス研修のご案内
ひろデジが提供するデジタルモノづくりの必須研修！

▶「創業セミナー」開催のご案内

▶カーテクノロジー革新研究会　会員募集

▶海外取引や海外投資をお考えの皆様
上海事務所・ビジネスサポーターをぜひご利用ください！

HIROSHIMA SANSHINKO
ひろしま産業振興機構ニュース
http://www.hiwave.or.jp

INTERVIEW

# 広島でガンバル企業

経済活動がますますグローバル化する現代では、あらゆる分野において「包装」のニーズは拡大の一途をたどっている。60年にわたり、食品の包装機械や関連装置の技術開発に取り組み、大型機から中小企業向けのコンパクトな機械まで製造販売する「西原製作所」。2016年「ひろしま産業振興機構」の評価制度を利用し、その結果を指針として新たな取り組みを進める。

## 株式会社 西原製作所・株式会社 シーエンス　代表取締役 | 西原 英治氏　にしはら・えいじ

### 独自の技術力で、商品の保存・包装に欠かせないシール機、包装機、医療関連機器を開発、製造

商品を広く流通させるためには、保存や包装は不可欠の要素だ。1953（昭和28）年設立の西原製作所は、毛糸の編機の製造・販売から始まり、1958（昭和33）年には包装諸機械、主に食品業界における商品の保存、包装の技術開発に着手した。

ポリ袋などをシールするためのインパルスシール機を皮切りに、60年にわたり、パッケージ内の脱気と開口部の接着を行う「真空包装機」、内部に不活性ガスを充填密封包装を行う「ガス充填包装機」、「袋詰シール機」「トレーガス充填機」および関連装置の技術開発を進めてきた。真空包装機と深絞り真空包装機を主力として、国内はもとより海外市場においても高い競争力を有している。

もう一つの柱は、自動機械、生産機械の分野。「注射針CNC研削装置」、「注射針ロータリー研磨機」および注射器の筒である「シリンジ組み立て機」など医療関連機器も製造している。また、省力機械の開発も手がけ、さまざまな業界に対応すべく、その技術力を蓄積してきた。

創業以来、開発型企業としてその高い技術が評価を受けてきた。「先代の社長は経営者というより、よそにはない面白い機械を作ろうと意気込む職人魂の塊のような人でしたからね」と社長の西原英治氏は語る。

その技術の一端を紹介しよう。

世界の約30カ国に商品を輸出している

#### 真空包装機

主力の真空包装機のなかでも、独自のノウハウを持つ手動のテーブルタイプは、主に国内の中小の加工食品会社をエンドユーザーとしており、2～3年サイクルで継続してマイナーなモデルチェンジを行って現場のニーズに応え、納入後のサービスなどにもきめ細かく対応してきた。

一方、自動ラインに用いられるコンベアータイプは海外での評判が高く、タイのSenta Pack社、ベトナムのAsian Machinery社と代理店契約を締結している。

また、自社開発し、2015年秋から自社ブランドで販売を開始した「深絞り真空包装機」は、食品に限らず、多岐の用途に対応でき、さまざまなオプションにも使用可能。さらに、操作はシンプル、メンテナンスもサービスも自社対応ができるため、ドイツ製品が世界シェア50パーセントを誇るなかにあって、揺るがぬ地位をキープしている。

#### 医療関連機器

「注射針CNC研削装置」は、研削パターン500種類以上、多種多様な注射針の研削に対応でき、オプションの針供給装置、針自動取り出し装置、針原管治具セット装置、治具運搬コンベアと連動すれば、治具供給から研削、アゴバリ取りに至る全工程の自動運転が可能になるというスグレモノで、高精度を誇る広島オンリーワンの商品である。

医療器具生産設備はおよそ40年前から開発製造を着手して、一時は会社の40%を占める売り上げになったが、国内での受注量は徐々に減少していった。ところが、約10年前にこの医療関連機器を知った中国の企業からの注文がきっかけとなって、海外向けに製造を再開することとなった。

2004（平成16）年には、販売および輸出入業務を担当する「株式会社シーエンス」を設立。国内外の代理店や特約店を中心に、食品加工会社にも直接販売も行う。海外では中国、タイ、ベトナム、インドネシアに代理店を置き、ブラジルはTRADING MARKS社、メキシコにはPROECO PACK社と特約店契約を結んでいる。

整頓されたきれいな工場内

主力商品の一つの
「多機能型深絞り真空包装機 NF-20型」

### 「ひろしま産業振興機構」の評価制度で課題を洗い出し、補助金や助成金を活用してさらなる飛躍を

どんなにすばらしい開発力、技術力があっても、高性能、高精度の機械であっても、熾烈な価格競争を勝ち抜かねば収益は上がらない。グローバル企業となるためには、自社の開発力、技術力、蓄積したノウハウをどう活かしていくかが問われている。

そこで、2016（平成28）年、「ひろしま産業振興機構」の評価制度を利用し、課題を洗い出した。「専門家の冷静な分析の結果を見て、あらためて課題を認識できました。指摘されたところを見直し、次のステップにつながる力としたい。また、自社の実力が外部から高く評価されていることをもっとアピールしなくては…」と西原氏。

課題として挙げられたのは、

**1.営業力の強化**

技術力の優位性を自らが認識し、市場に認知させ、「Nishihara」ブランドを浸透させるブランド戦略が必要。たとえば、「ガス充填包装機」には独自のノウハウが数多くあり、付加価値を持たせた営業展開が可能。海外売り上げが50パーセント以上で、現在も拡大中。なかでも中国での知名度は高く、サービスの良さも評判であることから、可能性は大きい。

**2.利益率の改善**

製造原価を下げるために加工部品の内製化の検討も必要だが、視点を変えて、販売またはサービスに付加価値を付ける。

**3.販売またはサービスに付加価値を付けるための知財戦略**

海外メーカー品は価格が高く、納入後の改造にも国内対応の難しさがある。ここに着目し、技術やソフトウェアをオープンにするという販売戦略およびサービス体制の充実を図る。そのためには、メンテナンスやサービスに必要な開示すべき技術は権利取得する。模倣される恐れのある保護すべき技術は保護体制を構築する。また、ブランド戦略の一環として、海外での商標登録も必要である。

**4.人材**

製造に必要な資格取得だけでなく、経理や営業など業務全般にわたる資格取得にも力を入れる。経営および販路開拓を外部のコンサルタントに依頼したり、社員教育を社外に委託することも検討する必要がある。

の4点。

「メイド・イン・ジャパンの誇りであるすばらしい技術を評価していただきながら、温存していてはもったいない。今後は、蓄積したノウハウや技術を転用していかに売れる商品化に結び付けるかですね。開発力とともに、レベルの高い若い人材を確保し、海外に向けてもっと営業力を強化していきたい」と、西原氏は世界を見据えた戦略に意欲を見せる。

## ものづくり魂が産み出した メイド・イン・ジャパン。 オリジナル技術による保存・包装器機や 医療器具用製造装置が世界へ羽ばたく

株式会社西原製作所・株式会社シーエンス　会社概要

住　　所／広島県広島市西区商工センター8丁目8-17
代 表 者／西原英治
設　　立／1953（昭和28）年
事業内容／真空包装機・ガス充填機・トレーシール機・殺菌装置等食品関連装置および省力機械の設計・製造・販売ならびに医療器具用製造装置の開発・製造

INTERVIEW

# 海外でガンバル企業

シギヤ精機製作所は、ものづくりの根幹となる「マザーマシン」と呼ばれる金属工作機械を製造販売する、まさに産業を支える企業である。同社の高精度な円筒研削盤から生み出される製品は、自動車、オートバイ、家電、電機、建設機械、最近ではロボットのパーツや医療、IT関連など多岐の分野にわたる。日本はもとより世界を見据えて、グローバルなサービス網を展開し、世界に向けてチャレンジを続けている。

## 株式会社 シギヤ精機製作所

代表取締役社長 鴫谷 憲和氏（しぎたに・のりかず）
執行役員営業部部長 小林 浩氏（こばやし・ひろし）
営業部次長兼海外営業課長 亀川 靖之氏（かめがわ・やすゆき）

### 高性能、高精密のマザーマシンの製造を支えるミクロン単位の加工技術と整備された環境

シギヤ精機製作所の本拠地の福山は、古くは備後絣の産地として知られており、今もJFEスチールをはじめとする重工業とともに、ジーンズなど繊維産業が盛んな土地柄である。

同社の創業は1911（明治44）年、曾祖父の鴫谷仲次郎氏が織機の製造を始めた。その後、1958（昭和33）年に三代目社長定昌氏が事業転換を図り、金属工作機械メーカーに。

創業100年を超す同社は、60余年にわたり、工作機械の中でも最も高い精度が要求される円筒研削盤を主力にその技術と技能を蓄積し、高性能、高精密の製品づくりに取り組んでいる備後のオンリーワン・グローバル企業である。

高精度で信頼性の高い工作機械には、部品と部品の組み合わせ面に隙間のない完璧な平面や真の直角を出すことが求められる。円筒研削盤の真直度、回転精度、位置決め精度など運動精度を高めるためには、円筒状の加工物の最終工程である円筒研削の「加工ノウハウや加工技術」とともに、構成するユニットや自動化装置、周辺機器などを組み合わせて最適化する「設計・制御技術」がそろわなくてはならない。

ミクロン単位の加工精度が要求される円筒研削盤の楷動面は、機械加工だけでは十分でなく、それを修正するには「キサゲ」作業が欠かせない。

左：小林氏、右：亀川氏

「キサゲ」作業は「シカラップ」と呼ばれる専用のノミの様な工具で平面を少しずつ削っていく精密加工で、究極の平面は、職人とも言うべき熟練した「人の手」の作業によって生み出される。同社の作業者たちはそれぞれが自分専用の工具を手づくりし、それを作る設備も整っている。

人と機械設備による卓越した技術の連携で徹底したつくり込みを行い、最終製品の品質や信頼性に重要な影響を与える部品は加工品検査基準に適合したもののみを次工程に送るといった厳しいチェックをし、徹底した管理体制を貫く。

さらに、優れた工作機械を作るための環境を確保するために、1984（昭和59）年に堅固な地盤の箕島町へ本社工場を移転。クリーンルームや適正な温度管理と整理整頓の行き届いた工場からもうかがわれるように、環境整備にも力を入れ、さらなる高品質のものづくりに取り組む。「私たちは、妥協を許さないものづくり精神で円筒研削加工技術世界一を目指し、挑戦し続けます」と営業部部長の小林浩氏は語る。

### 高精度の機械設備と熟練の技、そして卓越した知識と営業力で世界にチャレンジ

日本工作機械工業会に加入する97社で日本の9割を超える工作機械を生産しており、製品の精度、性能は欧州と並んで高い評価を得ているという。

そんななかで、同工業会メンバーであるシギヤ精機製作所は、日本国内の円筒研削盤の約20パーセントのシェアを誇り、業界のトップクラス。円筒研削盤の設計・製造においては、高い技術力による豊富な納入実績をもち、様々なニーズに対応したカスタマイズを行い、改造、オーバーホール、眼科眼鏡機器も手がける。営業、技術者が一丸となって国内外に展開を図る。

本社工場のほか、東京、名古屋、大阪に営業所を、群馬県の太田、静岡県の浜松に出張所を、アメリカ、中国、タイ、韓国、台湾には現地法人、台湾、オーストラリア、ヨーロッパ（ドイツ）には代理店を設け、世界の「SHIGIYAブランド」としてネットワークを拡げ、海外の営業活動にも積極的だ。

ショールームのようにキレイな工場

テスト加工も行えるショールーム

日本初、両セッタ支持方式の立形研削盤
GPV-10/GAV-10 シリーズ

製品の3分の1は海外のユーザーに納められており、それらの海外拠点における修理やメンテナンスなどのサービス活動はますます重要性を増している。

「海外展開でも顧客の満足度を高め、ロイヤルカスタマーとなっていただくために最も重要なのは、販売するだけでなく、アフターサービスの充実です」と鴫谷憲和社長。同社は世界5カ国に置く販売サービス拠点と、ヨーロッパ、台湾、オーストラリアの代理店がアフターサービスを代行し、韓国、台湾、中国などの低価格商品が広がりつつあるなかで、高い信頼を得ている。

最終製品の品質および信頼性を支えるのは、「よい環境・よい製品・よい人生」という創業以来一貫した経営理念。社員一人ひとりの高い意識は製造現場だけでなく、営業部門にも生きている。製品のコンセプトから加工技術にまで精通し、簡単な修理やメンテナンスに対応できるエキスパートがそろう。顧客のナマの声を聞き、要望に添ったベストな商品の提案はもとより、さまざまな仕様に対応した研削盤でテスト加工や、納品後のアフターサービスも充実、万全のサポート体制で臨む。それがさらなる信頼を生む。

国によって仕様や規格が異なり、企業によってもオリジナルなキーテクノロジーがある。同社は、「ひろしま産業振興機構」国際ビジネス支援センターの開催する「国際取引実務研修」に毎年参加、貿易の基礎知識から為替の決済などの実務を学び、貿易人材の育成・強化を図る。

「取引上のリスクを回避するためには世界の実情や最新情報も知っておかねばなりません。自社だけでは難しいことも多く、大変役に立っています。実例を挙げて話をしていただけるのでわかりやすいし…。これからは原産地証明などへの対応も必修の知識ですからね」と営業部次長兼海外営業課長の亀川靖之氏。

世界規模で広がる環境問題やエネルギー問題、高齢化への対応。ロボットによる省人化など需要はますます拡大の一途をたどっている。「中国やインドなど需要が拡大する市場に向けて、日本市場で鍛えられた顧客ニーズへの対応力をもとに、新規拠点や販売サービス網の拡大を図っていきたい。グローバル企業として生き残るためには、営業だけでなく設計者なども高い語学力を持って直接海外とやりとりでき、要望を聞き取って提案できる人材をいかに育てるかが課題です。販売するだけでなく、これからは、本社で海外の現地法人の管理監督をするマネージャーの育成も計画的に進めて行きたい」と鴫谷社長は力を込めて話す。

**高い精度が要求される円筒研削盤を製造。**
**様々な産業に貢献し、工作機械で世界に羽ばたく、**
**グローバル企業ナンバーワンを目指す。**

株式会社シギヤ精機製作所　会社概要

住　　所／広島県福山市箕島町5378番地
代 表 者／代表取締役社長　鴫谷 憲和氏
設　　立／1911（明治44）年
事業内容／金属工作機械製造業（CNC円筒研削盤、CNC万能研削盤、CNCクランクピン研削盤、CNCマスタレスカム研削盤、CNCセンタレス円筒研削盤および専用機）、工作機械の改造修理業（レトロフィット、オーバーホール）、ガラス加工機の製造・販売、眼科眼鏡機器の販売

特集

# よろず支援拠点

## 「よろず支援拠点」は、国が全国に設置する経営相談所

中小企業・小規模事業者の売上拡大、経営改善など、経営上のあらゆる相談に対応する経営相談所として、平成26年6月に国が各都道府県に１カ所設置。コーディネーターを中心とする専門スタッフが相談を伺い、適切な解決方法を提案。（相談無料、回数制限なし）

## 支援内容

### Ⅰ 経営革新支援

あらゆる経営相談に応じ、中小企業・小規模事業者の課題を分析し、一定の解決策を提示。フォローアップも実施します。

### Ⅱ 経営改善支援

資金繰り改善や事業再生等に関する経営改善のための経営相談に応じ、中小企業・小規模事業者の課題を分析し、一定の解決策を提示するとともに、フォローアップを実施します。

### Ⅲ ワンストップサービス

支援機関等との接点が無く相談先に悩む中小企業・小規模事業者の相談窓口として、広く相談に応じます。相談内容に応じて適切な支援機関・専門家につなぐだけでなく、国や自治体の支援策を熟知した上で活用を促すとともに支援施策の担当者につなぎます。さらに、つないだ支援機関・専門家・支援施策の担当者を通じてフォローアップを実施します。

【対応する課題】

| | | | |
|---|---|---|---|
| 海外展開 | 販売先設定 | 広報戦略 | IT活用 |
| 債権保全・債権回収 | 資金繰り | 地域資源活用 | 商品開発 |
| 事業計画策定 | 経営知識 | 事業継承 | 現場改善・生産性向上 |
| 雇用・労務 | 知的財産 | 法　律 | 施策活用 |

【連携体制】

**中小企業・小規模事業者**

相談 ↓↑ 専門性の高い経営アドバイス　　相談 ↓↑ 支援

**広島県よろず支援拠点**

（公財）ひろしま産業振興機構内

●炉祖図支援拠点連携推進会議

既存の専門的支援機能との連携
・創業支援
・チーム型支援
・カーテクノロジー支援
・医工連携支援
・海外展開支援　等

●事務局
・リーダー〔機構常務理事〕
・チーフコーディネーター
・コーディネーター〔広島11名:福山5名〕
・当機構職員

●活用・連携制度
・ミラサポ（専門家派遣）
・チーム型支援　等

地域では解決できない経営相談 ←
→ 案件紹介

支援機関ネットワーク構築
**課題解決のための総合調整**

支援機関の支援能力向上
**支援ノウハウの共有**

適切な支援機関・専門家等へつなぐ →

**地域の身近な相談窓口**

■地域中小企業支援センター
【呉、尾道、福山、三次、東広島】
■広島市中小企業支援センター
【県西部地域】

■県内認定支援機関・地域プラットフォーム
・商工会議所・商工会
・金融機関　等

知的総合支援窓口・事業引継ぎ支援センター
経営改善支援センター

広島県・今治市雇用労働相談センター
イノベーションハブ・ひろしま“Camps”
（H29.3.25 open）

大学、公設試　等

各種専門家・支援ネットワーク

（独）中小企業基盤整備機構　中国本部
中小企業庁、中国経済産業局　他



## よろず支援拠点　専門スタッフ

**チーフコーディネーター　滝熊　弘之**
（公認会計士）
資金調達のための事業計画策定支援、原価計算の導入によるコスト削減の支援、管理会計の導入の支援、事業承継の支援、株式上場の支援、事業再生の支援
本部（広島）

**コーディネーター　弓崎　伸彦**
（経営戦略コンサルタント）
経営戦略立案、新規事業開発、ＩＴ戦略立案、環境戦略立案、中小企業の経営革新支援、産官学連携、農商工連携、６次産業化の事業化、行政と民間企業との連携創出
本部（広島）

**コーディネーター　落野　洋一**
（中小企業診断士）
新事業展開や新商品開発の支援
経営革新計画などの中期経営計画策定支援 知的資産経営の活用支援 資金調達や資金繰り手法
本部（広島）

**コーディネーター　児玉　学**
（中小企業診断士・ＩＴコーディネータ）
ＩＴ経営ノウハウ
まちづくり・不動産再生ノウハウ
行動分析・業務改善ノウハウ
本部（広島）

**コーディネーター　安原　弘勝**
（販路開拓コーディネーター）
地域産品のブラッシュアップ
農産・農産加工品の商品開発・販売
本部（広島）

**コーディネーター　渡鍋　雅士**
（デザイナー）
プロダクトデザイン
グラフィックデザイン
パッケージデザイン
本部（広島）

**コーディネーター　福田　稔**
（シニアー・インキュベーション・マネージャー）
経営全般、ビジネスプラン、商品企画、業務提携、まちづくり等
本部（広島）

**コーディネーター　榎　志織**
（中小企業診断士）
経営戦略、集客支援、
新商品・サービスの企画・提案、人材育成等
本部（広島）

**コーディネーター　金子　昌稔**
（弁護士）
法律全般
事業承継対策に関する支援
事業再生支援
本部（広島）

**コーディネーター　正岡　稔**
（中小企業診断士・社会保険労務士）
経営計画作成支援
（人手不足対応公式アドバイザー）
人事・労務、補助金・助成金活用等
本部（広島）

**コーディネーター　大森　鮎**
（デザイナー）
グラフィックデザイン、
パッケージデザイン、ブランディング、
SNS活用、広報戦略等
本部（広島）

**コーディネーター　大島　季子**
（中小企業診断士）
マーケティング支援、営業戦略・営業管理・
店舗販促・飲食店販促、イベント・集客等
本部（広島）

**コーディネーター　瀬戸　一威**
（中小企業診断士・ＩＴコーディネータ）
ＩＴ経営ノウハウ、ＩＴ活用による生産性向上
中期経営計画策定支援、営業戦略・営業改革
組織／業務改革
本部（広島）

広島県よろず支援拠点
中小企業・小規模事業者のための
経営相談所

**コーディネーター　伊豆田　功**
（中小企業診断士）
中期経営計画策定支援
組織活性化
人材育成
サテライト（福山）

**コーディネーター　岡本　泰之**
（中小企業診断士）
創業支援
事業再生支援
経営革新支援
サテライト（福山）

**コーディネーター　渡辺　幸三**
（販路開拓コーディネーター）
マーケティング支援
広告宣伝支援
サテライト（福山）

**コーディネーター　三島　基**
（ＩＴコーディネータ）
ＩＴ経営・情報化（企画・構築・運用）
情報セキュリティの支援　等
サテライト（福山）

**コーディネーター　有木　一輝**
（税理士）
資金繰り、事業計画策定
事業承継（小規模事業者）の支援　等
サテライト（福山）

お問い合わせ　**広島県よろず支援**　TEL 082-240-7706　FAX 082-249-3232　E-mail:h-yorozushien@hiwave.or.jp

# REPORT

ひろしま産業振興機構が実施・協力した事業の概要をご報告します。

## 01 Report 平成30年度 中小・ベンチャー企業チャレンジ応援事業助成金　採択事業決定!!

ひろしま産業振興機構では、新事業展開や新たなビジネスモデルの構築など、成長に向けたチャレンジを資金面から支援し、また専門的アドバイス等による支援や国・県・産振構等の事業活用や連携と一体的に運用することにより、中小・ベンチャー企業の成長を加速させることを目的に、『中小・ベンチャー企業チャレンジ応援事業』を創設しました。

この度、本事業助成金の公募（平成30年4月20日～5月31日）を行ったところ、15件の提案があり、6件を採択しました。

**＜制度概要＞**

**■助成対象者**　中小企業者

**■助成対象事業**　付加価値や利益向上、新たな需要や雇用の創出等に向け、成長を加速させるための次に掲げる新たな取り組み

(1) 革新的な研究・技術開発や試作品開発及び生産プロセスの改善等
(2) 革新的なサービスの創出やサービス提供プロセスの改善等
(3) 新たなビジネスモデルの構築等
(4) 地域の特性や自らの基盤技術・サービスの優位性を活かした、ブランドの構築や新たな価値の創造等
(5) 第四次産業革命に向けて、IT・IOT・AI等を活用した生産性向上や開発等

**■助成率**　助成対象経費の2／3

**■助成対象事業の助成限度額**　(1) ～ (4) 300万円・(5) 500万円

**＜採択企業＞**　（五十音順）

| No. | 提案者名 | 所在地 | 事業計画名 |
|---|---|---|---|
| 1 | エクセル株式会社 | 福山市 | 害虫を寄せ付けにくく、人の目に優しいLED街路灯の開発 |
| 2 | 株式会社久保田鐵工所 | 広島市 | コンピュータ・シミュレーションを活用した高効率ウォーターポンプの開発 |
| 3 | 株式会社GoGyoJapan | 広島市 | WAMOJI変換システムのAIを活用したクラウドサービスの開発 |
| 4 | 株式会社坂本デニム | 福山市 | 新しいビジネスモデルの確立による天然藍染色したデニム生地の大ロット供給の実現とデニム産地の活性化 |
| 5 | 高橋工芸株式会社 | 府中市 | 壁面の「壁子さん」～素人が3日で3D家具図面作成のプロになる～壁面家具図面作成受託サービス開発事業 |
| 6 | 友鉄工業株式会社 | 広島市 | 自動車用アルミニウム部品のプレス成形用量産金型の試作と性能試験 |

**お問い合わせ**　**中小企業・ベンチャー総合支援センター（起業化・事業化支援担当）**
TEL 082-240-7701　E-mail：h_challenge@hiwave.or.jp
チャレンジ応援　ひろしま　検索

## 02 Report 『中国ブロック合同広域商談会』を開催！

経営基盤強化支援センターでは、新規取引先獲得・情報交換の場として県内の受注企業と全国の発注企業が一堂に会し、個別面談形式による大規模な商談会を開催しております。

9月13日（木）には、ホテルグランヴィア広島にて、『中国ブロック合同広域商談会』を開催し、広島県内の製造業89社にご参加頂きました。

商談会の開催結果としては、総商談数が前年度の143商談を大きく上回る291商談となりました。

本年度は、2月に福山市にて『福山地区広域取引商談会』を開催する予定です。是非ご参加ください!!

商談会の様子

| 商談会 | 受注企業数（広島県企業） | 発注企業数 | 総商談数（広島県企業） |
|---|---|---|---|
| 平成30年度中国ブロック合同広域商談会【平成30年9月13日（木）】 | 89社 | 78社 | 291商談 |
| 平成29年度中国ブロック合同広域商談会【平成30年1月17日（水）・18日（木）】 | 37社 | 67社 | 143商談 |

**お問い合わせ**　**経営基盤強化センター　販路開拓支援担当**　TEL 082-240-7704　FAX 082-242-8627



## 03 Report 「自動車工学基礎講座2018」を開催しました ～自動車全体視点から技術を考える目を養う～

**【開催日】（前期）**平成30年6月12日（火）13日（水）　**（後期）**平成30年7月18日（水）19日（木）
**【会　場】**　広島県情報プラザ　　**【受講者数】**34社5大学　122人

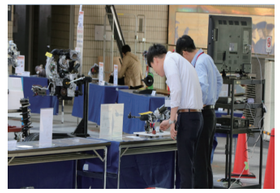
今年で4回目となる「自動車工学基礎講座2018」を（公社）自動車技術会との共催にて開催しました。この講座では、自動車工学の基礎的・体系的な習得により、自動車全体を見渡せる幅広い視野と実践的スキルを身につけた人材の育成を目指しています。

冒頭に、「ものづくりへの飽くなき挑戦」と題してトヨタ自動車㈱の川崎宏治氏から特別講演を頂きました。「枠にとらわれない柔らかな発想、ものづくりへの熱い想い」を故郷広島の若手エンジニアに伝えるとともに、作品のデモンストレーションを通じて独創的な技術を紹介頂きました。

続いて、自動車メーカーや大学の専門講師による、18分野の講義が行われました。（今年度は2講義（サイバーセキュリテイ＆規制動向）を追加）

また、自動車部品のカットモデルを展示し、その機構やしくみについて解説しました。講義で聴いた内容を実部品に触れながら確認できるとあって、「実物を見て理解が深まった」との声がありました。今後も中四国地域をカバーする「広島ならではの講座」として認知される様、地域の皆様ご意見・ニーズなどを反映し、さらに発展・充実していきたいと考えております。

特別講演デモ（オートバランス一輪車）

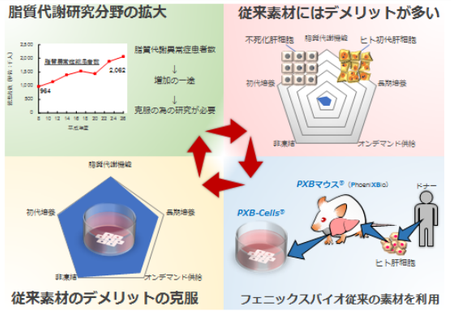
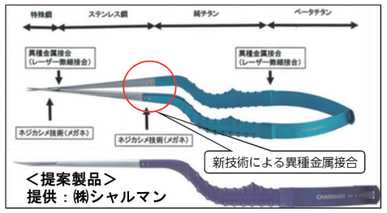


カットモデル展示

**お問い合わせ**　**カーテクノロジー革新センター**
TEL 082-240-7713　FAX 082-242-7709　E-mail:ve@hiwave.or.jp

## 04 Report 平成30年度戦略的基盤技術高度化支援事業採択

当財団を事業管理機関として下記の研究テーマが採択されました。（全国提案数 334件中採択129件）

| | | |
|---|---|---|
| 研究開発計画名 | 脂質代謝研究素材として高脂質代謝機能と高利便性を備えるヒト肝細胞の開発 | 患者及び執刀術者の負担軽減のための低侵襲治療手術器具等を実現する樹脂金属接合技術を応用した高機能異種金属接合技術の開発 |
| 研究概要 | 生活習慣病は現代社会の大きな問題であり、その予防と治療を目的として、脂質を標的とする機能性食品や創薬などの研究開発が行われている。その研究現場では、高い脂質代謝機能と高い利便性を備えた研究素材に対して大きなニーズがある。本研究開発では、脂質の研究領域に求められているニーズを備える新しい研究用ヒト肝細胞を開発し、脂質研究を加速させ、生活習慣病による健康や医療費の問題解決に貢献することを目指す。 | 本提案は、患者及び執刀術者の負担軽減を実現するため、自動車産業・医療機器産業・樹脂、金属産業、研究開発機関、医療従事機関によって構成された、【オールジャパンでの医療機器開発プロジェクト】による世界初でMade in JAPANの再興に繋がるオリジナル技術であり、樹脂金属接合技術を応用した高機能異種材料接合技術の開発により、従来技術では限界のあった軽量且つ高機能、高付加価値な低侵襲治療手術器具等の鋼製器具を実現する。 |
| 基盤技術 | バイオ | 接合・実装 |
| 実施機関 | ㈱フェニックスバイオ、秋田県総合食品研究センター | ㈱ ヒロテック、㈱シャルマン、大阪大学 |
| 研究期間 | 平成30年度～31年度 | 平成30年度～32年度 |
| 研究内容 |  従来のヒト肝細胞内では、培養開始後速やかに脂質量が減少することを踏まえ、脂質代謝機能が最大・最長化するように、基本的生産方法及びその後の取り扱い方法を開発する。<br>それに併せて、ヒト肝細胞の脂質代謝機能に関与する遺伝子やタンパク質の量を測定すると共に、これら因子の量を加減する化学物質による影響を確認し、脂質代謝機能の最大・最長化に利用する。 | 株式会社ヒロテック 代表取締役社長 鵜野　徳文　氏<br>当社では、昭和33年（1958年）の設立以来、一貫して自動車用のドアー・マフラーなどを手がけ、『誠実・謙譲・進取』を社是にお客様にご満足頂ける製品造りに努め、平成27年度には自動車の軽量化を実現する接合技術開発をテーマとしてサポインに採択されました。<br>その技術を更に高め、本年新たに平成30年度のサポインに採択され、異業種への展開として『患者及び執刀術者の負担軽減のための低侵襲治療手術器具等を実現する樹脂金属接合技術を応用した高機能異種金属接合技術の開発』を実施し自動車業界にて培った技術を多分野に役立て、『世界一』のエンジニアリング会社を目指します。<br>  |

**お問い合わせ**　**研究開発支援センター**
TEL 082-240-7712　FAX 082-242-7709　https://www.hiwave.or.jp/purpose1/subsidy/strategy/

# INFORMATION

ひろしま産業振興機構が実施する支援事業や制度、さまざまなイベントの開催等、最新の情報をご案内します。

## インフォ１ ひろしまデジタルイノベーションセンター MBDプロセス研修のご案内 ひろデジが提供するデジタルモノづくりの必須研修！

申込み受付中

MBDプロセス研修（全６回）を、11月～@東広島／H31.2月～@福山の２会場で開催！

**【MBD（モデルベース開発）プロセス研修】（第四次産業革命スキル習得講座認定）**

～モデルベースを用いて開発プロセスを変革したい企業様に最適です！ 座学と実習を通じて適用ポイントが学べます。～

| | 東広島 | 福山 |
|---|---|---|
| 会場 | 広島大学イノベーションプラザ<br>東広島市鏡山3-10-32 | 福山市ものづくり交流館<br>福山市西町1-1-1 エフピコRiM 7階 |
| 開催日程 | 11/6,11/13,11/20,<br>11/27,12/4,12/11 | 2/18, 2/19, 2/21,<br>2/25, 2/26, 2/27 |
| 時間 | ひろデジHPよりご確認ください。 | |
| 定員 | 40名 | 15名 |
| 受講料 | 3万円/人（全6回分） | |

※研修の詳細及びお申込みは、ひろデジホームページから！（HDICで検索）
https://www.hiwave.or.jp/hdic/

助成金の活用もできます！
・専門実践教育訓練講座認定（厚生労働省）

お問い合わせ　ひろしまデジタルイノベーションセンター（東広島市鏡山3-10-32）
TEL 082-426-3250　FAX 082-426-3251　E-mail：hdic@hiwave.or.jp

## インフォ２ 「創業セミナー」開催のご案内

ひろしま創業サポートセンターでは、県内各地域で、各支援機関と連携して、創業予定の方や創業後間もない方に役に立つ各種セミナーや創業相談会などを開催しています。

次のセミナー以外にも各種創業セミナーを計画していますので、ご参加ください。

**《10～11月のセミナー開催予定（掲載は一部です）》**

| セミナー名 | 開催日 | 会場 |
|---|---|---|
| 備後次世代創業経営塾 | 10/12(金) | まなびの館ローズコム（福山市） |
| 世羅創業入門セミナー | 10/27(土) | 世羅町商工会（世羅町） |
| 客数獲得セミナー | 10/29(月) | ONOMICHI SHARE（尾道市） |
| 〃 | 10/30(火) | 府中商工会議所（府中市） |
| 創業塾 | 11/3(土)、10(土)、17(土) | 竹原商工会議所（竹原市） |

（昨年度の客数獲得セミナーの状況）

（昨年度の世羅創業入門セミナーの状況）

各セミナーの詳細については、ひろしま創業サポートセンターのホームページまたはFacebookページでご確認ください。
**【ホームページ】**https://www.hiwave.or.jp/hsusc/
**【Facebook】**https://www.facebook.com/hiroshima.sougyou.jp

お問い合わせ　ひろしま創業サポートセンター
TEL 082-240-7702　FAX 082-249-3232　E-mail：found-support@hiwave.or.jp



## インフォ３ カーテクノロジー革新研究会　会員募集

自動車産業を取り巻く市場・技術動向や、自動車関連産業に携わる人材育成について、講演会やセミナーの開催を通じて会員の皆様に情報提供を行っています。各種案内は、会員宛メルマガ【ひろしま産振構カーテク革新研NEWS】で発信しています。皆様の入会をお待ちしています。

**会　費**：無料
**お申し込みはこちらから**：https://www.hiwave.or.jp/atic/

**■今年度開催セミナー（参加費無料）**
・自動車工学基礎講座（6、7月）
・VE基礎セミナー（6、9、11月）、開発設計のVE（1月）
・TRIZ入門講座（7、12月）
・仕事力向上セミナー
　-プレゼンテーション研修
　-コミュニケーション・スキルUP研修
　-コーチング研修

お問い合わせ　カーテクノロジー革新センター
TEL 082-240-7713　FAX 082-242-7709　E-mail：atic@hiwave.or.jp

## インフォ４ 海外取引や海外投資をお考えの皆様 上海事務所・ビジネスサポーターをぜひご利用ください！

利用無料

国際ビジネス支援センターでは、海外事務所（上海）・海外ビジネスサポーター（世界９都市）を設置し、県内企業の皆様の海外ビジネスを支援しています。現地の経済・企業関連情報の収集提供、ビジネスマッチングなど、現地での各種企業活動のサポートなどを行っています。ご利用は無料です。（専門的な調査など、有料になる場合もあります。）

（サポート事例）

**❖相談・情報提供等**
・商談先企業の実態等調査、材料調達・加工外注先等調査、現地雇用状況調査、現地での求人サイトの紹介、類似商標登録状況の調査、物流に関する調査、外資規制に関する調査　等

**❖コーディネート等**
・販路拡大等パートナー候補の紹介、現地バイヤーとの商談設定、部品商社のリストアップ、現地法人設立の支援、視察訪問先のアポイント調整、現地訪問時の通訳手配の調整　等

**上海事務所**

所長
洲澤 輝 氏

総括コーディネーター
遠藤 誠 氏

**ビジネスサポーター**

大連（中国）
朴 恵子 氏
桜葉コンサルティング㈱

台北（台湾）
歐 元韻 氏
丸虎国際顧問有限公司

バンコク（タイ）
辻本 浩一郎 氏
M&A Advisory Co.,Ltd.

ハノイ（ベトナム）
中川 良一 氏
BTD Japan

ホーチミン（ベトナム）
石川 幸 氏
AGSホーチミン

シンガポール
碇 知子 氏
Attisse Pte Ltd

ジャカルタ（インドネシア）
中川 智明 氏
PT.Trans Ocean Consulting

チェンナイ（インド）
田中 啓介 氏
Global Japan AAP Consulting LLP

ニューヨーク（アメリカ）
蝉本 睦 氏
Focus America Corporation

まずは、国際ビジネス支援センターまでお問合せください。

お問い合わせ　国際ビジネス支援センター　TEL 082-248-1400　FAX 082-242-8628

# 企業PR

このコーナーは、会員相互のコミュニケーション、ビジネスにご活用いただくスペースです。
新商品、新企画、新規サービスなどの告知やPRにぜひご活用ください。

新製品

＼ お台所から始まる、幸せの物語。／

## 無水鍋®（KING・HALシリーズ）

1953年、ガスでも羽釜と同じくらい美味しいご飯が炊けるようにとの願いを込めて、ここ広島で生まれた無水鍋®。65年の信頼を基に、昨年ブランドをリニューアル。時代を超えて受け継がれる無水鍋®の良さをIH調理器含めた全ての熱源で実現。変わらない形を再現したKINGシリーズ。
価値を継承しながら変化に合わせて進化したHALシリーズ。
お台所から始まる幸せに無水鍋®は、いつまでも寄り沿いつづけます。

### 株式会社HALムスイ

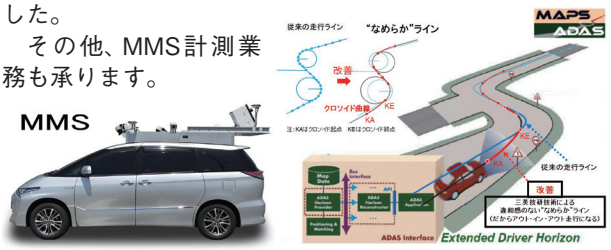
〒731-0135 広島市安佐南区長束3丁目33-17-8
TEL 082-527-1181
http://www.musui.co.jp/
E-mail:musui-hide.yamamoto@lion.ocn.ne.jp
〔担当者名〕営業統括部　山元 秀樹


新規サービス

＼ ≪乗り心地良い≫と≪燃費低減≫に貢献できる自動運転向け数式仮想軌道を搭載 ／

## 自動運転向け3D地図「Virtual Orbit」

MMS（移動式計測車：モービルマッピングシステム）と弊社にて開発・販売している道路設計CAD「STRAXcube」をベースに、AIによる道路の白線や地物の自動抽出技術の開発、さらに弊社の独自特許技術である≪乗り心地が良い≫と≪燃費が良い≫をキーワードとした自動運転車両が安全・快適に走行する為の数式仮想軌道「Virtual Orbit」を搭載した高精度3D地図を開発しました。
その他、MMS計測業務も承ります。





### 株式会社三英技研

〒730-0014 広島市中区上幟町3-26　広島メイプルビル4F
TEL 082-228-2221　FAX 082-211-1238
http://www.sanei.co.jp/
E-mail:makoto@sanei.co.jp
〔担当者名〕代表取締役副社長　山本 真


新製品

＼ 安全にしっかり削って、楽々爪ケア ／

## 介護用ダイヤモンド爪やすり「ネルファW」

介護の現場で必要不可欠なのに、意外と使いやすいものがないネイルケアツール。
当社が長年培ってきたダイヤモンド工具の製造技術とノウハウを活かして作り上げた「ネルファW」は、表面に粗目、裏面に細目の高品質ダイヤモンドを施し、短時間で安全にキレイに仕上げることができる介護用爪やすりです。厚い爪、変形した爪でも、粗目でゴシゴシした後、細目でなめらかに、皮膚を傷つけることなく素早く仕上げます。

【素材】本体：ABS樹脂、ヤスリ部：ダイヤモンド粒子、グラスファイバー
【重量】250ｇ
【価格】5,832円（税抜5,400円）

### 株式会社呉英製作所

〒739-2405 東広島市安芸津町小松原576番地
TEL 0846-45-5121　FAX 0846-45-5120
http://www.goei-dia.co.jp/
E-mail:info@goei-dia.co.jp
〔担当者名〕本社営業所　宮崎 由香・開発部　重松 孝治


## ひろしま産業振興機構 Facebookはこちらから！

ひろしま創業サポートセンターフェイスブック　検索
広島県よろず支援拠点フェイスブック　検索
ひろしまデジタルイノベーションセンターフェイスブック　検索

ひろしま創業サポートセンター
広島県よろず支援拠点
ひろしまデジタルイノベーションセンター

## 賛助会員募集のご案内

本財団は、企業の新技術・新製品開発、創業・新事業展開、経営革新、経営基盤の強化、国際化等の取組みを総合的にバックアップする公益法人です。本財団の様々な活動は、賛助会員のご協力によって支えられており、事業の充実と県内の地域ニーズに応じた活動を展開するため、賛助会員を募集しています。賛助会員（一般、国際）に加入いただきますと、財団情報誌の無料配付や、セミナー・講演会等の優先案内・参加料の割引など、各種特典がございます。皆様のご賛同を心よりお願い申し上げます。お気軽にお問い合わせください。

お問合せ先
賛助会員（一般）：総務企画グループ　TEL.082-240-7715　FAX.082-242-8627
賛助会員（国際）：国際ビジネス支援センター　TEL.082-248-1400　FAX.082-242-8628


公益財団法人ひろしま産業振興機構
HIROSHIMA INDUSTRIAL PROMOTION ORGANIZATION
〒730-0052
広島市中区千田町三丁目7番47号 広島県情報プラザ内
TEL.082-240-7715　FAX.082-242-8627



HIROSHIMA 産振構 NEWS 2018 no.109
この印刷物は環境にやさしい植物性大豆由インキを使用しています。
この印刷物は自然保護の一環としてリサイクルペーパーを使用しています。
■発行日／平成30年9月30日
■発行者／公益財団法人 ひろしま産業振興機構
■編集・印刷／株式会社 タニシ企画印刷